

1. 件名：検査制度見直しに関する日本原子力研究開発機構との試運用に関する面談
2. 日時：令和2年3月23日（月） 13：20～13：30
3. 場所：日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所 再処理廃止措置技術開発センター 技術管理第三棟 検査官室
4. 出席者
原子力規制庁
東海・大洗原子力規制事務所 津田原子力運転検査官、星原子力運転検査官
日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所
再処理廃止措置技術開発センター 品質保証課長 他1名
5. 要旨
 - (1) 10月1日から開始している日本原子力研究開発機構(以下「JAEA」という。)核燃料サイクル工学研究所 再処理廃止措置技術開発センターでの新検査制度の試運用について、原子力規制庁から、配布資料(1)に基づき、日常検査に係るこの四半期の原子力規制検査報告書案の記載内容を説明したうえで、原子力規制庁とJAEAとで、意見交換を以下のとおり行った。
 - (2) 原子力規制庁から、引き続き、会議体、訓練、工事、点検、自主検査等のスケジュール等に関する情報共有や、マニュアル、記録類のフリーアクセスによる確認と現場確認での必要に応じた同行などの対応を求めた。
 - (3) JAEAから、特に試運用を通じての新たな気付き、意見等はなかった。
6. 配布資料
 - (1) 国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所(再処理施設) 令和元年度(第4四半期) 原子力規制検査報告書(案)